

学会完結ノート

演目 シンポジウム I

テーマ 神経理学療法の先駆者が語る「学びが本当に臨床に役立っているか？学ぶことの本質とは？」

シンポジスト：富田昌夫先生・鈴木俊明先生・宮本省三先生

先駆者達が実践してきた学びの中で、あなたが最も共感・感銘を受けた学びは何か？

先駆者が考える、学ぶことの本質とは何か？

このシンポジウムから得た気づきは、あなたの臨床にどう活かせるか？

臨床に生かすために、あなたが学びなおしたいと思ったことはあるか？

明日からのあなたの臨床・研究をより良いものにするために、どう行動を変えるか？